

## 卒業のことば

厳しい寒さと柔らかかな温かさがめぐる中でも  
しっかりと春の気配が感じられるこの日  
私たち六十二名は卒業の日を迎えました。

本日 ご列席いただくはずだった  
ご来賓の皆様のお気持ちや  
先生方、在校生の心のこもった  
教室・ホール・体育館などの準備に  
とてもうれしく感じています。  
ありがとうございます。

平成二十九年四月。  
期待と不安が入り混じる中  
私たちは旭一中に入学しました。  
あれから三年。たくさんのことを経験し、  
少しずつ成長してきました。

特に三年生となったこの一年間は  
忘れられない日々となりました。

英語の文化と会津の歴史を感じた修学旅行。

お互いが全力で競い合った大運動会。

特にスウェーデンリレーでは、  
バトンを繋げることが

心を繋げる証であるかのよう  
一心不乱に一本のバトンを渡し、  
そして応援し続けました。

クラス全員の思いを込めて歌った合唱コンクール。

本気の思いを秘めていた私たちは、

本番は確かに見えない糸で

つながっていたように思えます。

これらのことを通して感じたことは  
気持ちはいくつあっても  
心は一つになることができる  
「仲間の大切さ」です。  
一人では高いと感じる壁も仲間がいれば、  
乗り越えることができました。  
勇気と力を与えてくれたかけがえのない存在です。  
卒業生のみんな、ありがとう。

平成から令和と時代はかわり、  
社会は大きく変化し続けていきます。  
しかし、怖れることなく  
旭一中で学んだことを生かし、  
新しい時代を力強く進んでいきたいと思えます。

家族へ。  
いつも私たちのすべてを受け入れ、  
支えてくれてありがとう。  
これからも私たちの成長を見守っていてください。

お別れの時がやってまいりました。  
令和初の旭一中の卒業生として、  
仲間との絆を胸に  
夢と希望を持って歩んでいくことを誓い  
卒業のことばといたします。

令和二年 三月八日

卒業生代表

